

かみお 神尾たかよし NEWS



令和4年
3月31日
89号

県政報告

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長

令和元年度 埼玉県議会議員 (第122代)

令和4年度所属委員会
●常任委員会 / 環境農林常任委員会
●特別委員会 / 自然再生・循環社会対策特別委員会

県議会 2月定例会

(2022年2月17日～3月25日)

37日間開催

県政史上最大規模(一般会計予算)

2兆2,284億5,900万円を議決

直面する危機からの脱却と日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現へ!

2月定例会では、過去最大となる2兆2,284億5,900万円の一般会計当初予算等を議決し、3月25日に閉会しました。

「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の2つを柱に掲げた令和4年度当初予算は、最重要課題である新型コロナ対策として約1,845.5億円が計上され、ワクチン接種医療機関等への支援・高齢者施設などのクラスター対策の強化などが盛り込まれました。また、ウィズコロナの下、その有用性が高まっているDX(デジタルトランスフォーメーション)実現への推進についても、県庁のDX化を進めるために約1.8億円、中小企業のDX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済の導入を進める商店街に対する支援に約1.4億円などが計上されました。

今後も、県民の安心・安全を最優先に、時代の変化に即応した政策に取り組み、微力ではありますが常に皆さまの側に立った県政発展を心がけてまいります。皆さまの更なるご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県議会議員

神尾高喜



副委員長として予算委員会を運営

令和3年度補正予算【第14号・第15号】を議決!

補正予算【第14号】は549億3,564万3千円で、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく補正予算に対応し、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る公共事業の追加や、県立学校及び社会福祉施設等の老朽化対策、災害時の情報伝達・収集体制の強化等の経費となります。

補正予算【第15号】は121億4,350万3千円で、今後の感染動向を見極め実施予定の観光応援キャンペーンの規模拡大にかかる経費や、国の補正予算への対応として、不妊治療が令和4年度から保険適用となることに伴う助成に要する原資となる基金や新型コロナ対策推進基金への積み増しなどが盛り込まれています。補正後の令和3年度の予算累計額は2兆7,046億3,792万2千円となりました。

埼玉県
自民党県議団
提案

事業の執行に適切な対応を求める附帯決議(案)

「令和4年度埼玉県一般会計予算」は、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた事業により社会経済活動との両立、新たな日常の創出が不可欠となるが、費用対効果に懸念を抱かざるを得ない事業が散見された。事業の必要性や執行方法について十分検討し、適切な対応を求める。以下9項目の付帯決議が決議されました。

1. 国内で新型コロナウイルス感染症が発生し2年が経過したが収束の気配は感じられない。これまでの感染症対策を精緻に検証し、知見やエビデンスに基づき感染症対策を進めること。
2. 県証紙制度については、DXの推進を加速化する流れの中で時代に合った形に改める時期に来ている。県民の利便性を図るため現状から改善策を積み上げるのではなく、バックキャストの発想で県証紙制度の廃止を確実に進めること。
3. 幼稚園教諭の処遇改善については、令和4年10月分以降も教育支援体制整備事業費交付金の負担割合を維持することを国に強く要望するとともに、県において、県の負担割合を増やし、私立幼稚園の負担割合が変わらないよう措置をするなど、幼児教育のための人材確保を支援すること。
4. 彩の国さいたま芸術劇場の大規模改修に当たっては、様々な専門家の意見を取り入れ、アフターコロナを踏まえた感染症対策やデジタルインフラに対応した日本一安心・安全な劇場に整備すること等で来場者を増やし、赤字体質の解消に取り組むこと。

5. 観光振興について、多くの方々に本県を訪れてもらうために観光資源の新たな発掘やブラッシュアップが必要であり、効果的なプロモーションも欠かせない。観光予算の増額を図るとともに埼玉県物産観光協会(DMO)がPRで話題づくりができるノウハウを持ち自主財源を稼げる強い組織になるよう支援を強化すること。
6. 多子世帯応援クーポンについては、子育て支援と事業者支援の両面を追い求める余りクーポンの利用に固執している。手続きが簡単で使いやすい現金給付等、子育て世帯にとってより良い制度となるよう検討すること。
7. 保育士の確保に当たっては、近隣自治体との人材の争奪戦になっている。国への公定価格の改善を強く要望するとともに、本県独自に給与の上乗せ補助を行うことで、他の自治体との保育士の獲得競争に負けないよう人材確保策を講じること。
8. コバトン健康マイレージについては、依然として事業開始当初の目標を大きく下回っている。令和4年度に事業検証を精緻に行うことで費用対効果を見極めるとともに、事業の継続に当たっては、市町村への事業の移管も含め聖域なき改革を断行すること。
9. 看護職員の確保を推進するために、ナースセンターへの登録者数の増加に向けた取組を強化すること。県独自のインセンティブの付与、登録の簡素化など、利用者目線に立って検討すること。



**埼玉県
自民党県議団
提案**

「埼玉県ひきこもりの支援に関する条例」可決!

支援の機会に恵まれず孤立するケースが多い、ひきこもりの当事者と家族の支援環境整備に向けた条例案を、2月定例会で提出し可決されました。

この条例では県の責務として「ひきこもりの支援を総合的に実施し、市町村、民間支援団体などと相互に連携を図る」ことを求めました。また、支援団体への情報提供や、必要な財政上の措置を講ずるよう要請しています。

条例の基本理念として「支援は当事者と家族が孤立しないよう、必要に応じて社会との関わりを持てるよう行う」事を目的とし、同時に「支援は当事者の意思を尊重して行う」こととしています。

また近年、本人の意思を無視して強引に外へ出し、高額な費用を請求する「ひき出し屋」と呼ばれる悪質業者によるトラブルも問題となっています。

ひきこもりの支援環境を整備することにより、県民誰もが安心して暮らせる社会の実現を目指して行きたいと思えます。



「ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議」を決議



浦和駅前で行ったウクライナ緊急支援募金をしました。

ロシア軍によるウクライナへの侵攻は、力による一方的な現状変更を認めないという国際秩序の根幹を揺るがすとともに、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法・国連憲章違反であり、断じて容認することはできません。

埼玉県議会では、今回のロシアによるウクライナへの侵攻に対し強く抗議するとともに、軍の即時撤収、国際法の順守を強く求める決議を全会一致で可決しました。

コロナかも、と思ったら…

<p>発熱などの症状が「ある」方</p>	<p>埼玉県指定 診療・検査医療機関へ</p> <p>埼玉県ホームページでお近くの診療・検査医療機関を検索できます。必ず事前に予約のうえ受診をお願いします。</p>
<p>濃厚接触者の方</p> <p>陽性者の方の同居のご家族など詳しくは埼玉県ホームページ「濃厚接触者の考え方について」でご確認ください</p>	<p>受診先の確認など</p> <p>埼玉県受診・相談センター 048-762-8026 (9:00-17:30 土日祝も対応) 県民サポートセンター 0570-783-770 (24時間・年中無休)</p>
<p>発熱などの症状は「ない」が感染に不安を感じている方</p> <p>※感染拡大傾向時に知事が要請した場合</p>	<p>無料検査実施薬局等へ</p> <p>特設サイトでお近くの実施薬局等を検索できます。受検の際は事前に必要な持ち物などを当該薬局等にご確認ください。</p> <p>検査無料化相談窓口 0570-200-607 (9:00-22:00 土日祝も対応)</p>

令和4年度 深谷市・寄居町・美里町の事業 皆さんの要望を予算として確保

阿那志 舗装道整備(本庄寄居線)

小茂田 舗装道整備(児玉町児玉普濟寺線)

榛沢 道路改築(花園本庄線)

小山川 河川改修(志戸川)

南十条 交通安全事業(熊谷児玉線)

阿那志 舗装道整備(熊谷児玉線)

山崎針ヶ谷 河川改修(藤治)

新上宿橋 橋りょう修繕(熊谷児玉線)

甘粕 交通安全整備(本庄寄居線)

用土 砂防維持修繕(藤治)

猪俣 舗装道整備(本庄寄居線)

用土 舗装道整備(小前田児玉線)

掘之内 歩道橋 橋りょう修繕

広木 砂防維持修繕(粉木川)

円良田 道路改築(広木折原線)

末野 道路改築(国道140号)

末野 河川改修(少林寺川)

秋山地区 災害防除(坂本寄居線)

寄居 河川改修(荒川)

鉢形 交通安全(坂本寄居線)

鉢形 交通安全(坂本寄居線)

各地域でのお困りごとご要望をお聞かせください。

ある県北地域へ！

深谷・美里・寄居

県北の力

2022 (令和4年) 3月

美里町 保しました。

道掘削工事



道掘削工事



山河 自転車歩行者道整備(針ヶ谷岡線)



山河 自転車歩行者道整備(針ヶ谷岡線)



本郷 道路改築(花園本庄線)



武蔵野 舗装道整備(深谷寄居線)



荒川 川の再生推進(荒川)



荒川 川の再生推進(荒川)



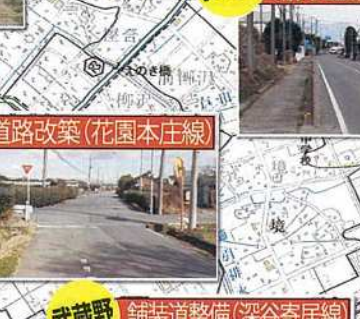
上武大橋 橋りょう架替(伊勢崎深谷線)



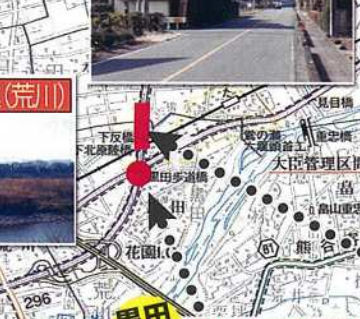
清水川 河川改修(清水川)



針ヶ谷岡線 橋りょう修繕(針ヶ谷岡線)



共栄橋 橋りょう修繕(伊勢崎深谷線)



普濟寺 舗装道整備(中瀬普濟寺線)



西島 自歩道整備(熊谷寄居線)



岡部 舗装道整備(熊谷児玉線)



岡部 舗装道整備(熊谷児玉線)



桜ヶ丘歩道橋 橋りょう修繕(深谷嵐山線)



深谷中央陸橋 橋りょう修繕(深谷嵐山線)



田中 道路改築(深谷嵐山線)



長在家 舗装道整備(国道140号)



川本陸橋 橋りょう修繕(国道140号)



本田 舗装道整備(熊谷寄居線)



本田 道路改築(熊谷寄居線)



本田 舗装道整備(本田小川線)



本郷 道路改築(花園本庄線)



武蔵野 舗装道整備(深谷寄居線)



荒川 川の再生推進(荒川)



武蔵野 舗装道整備(深谷寄居線)



本田 道路改築(熊谷寄居線)



本田 舗装道整備(本田小川線)



本田 道路改築(熊谷寄居線)



本田 舗装道整備(本田小川線)



道路改築(本庄妻沼線)



ポンプ設備整備(清水川排水機場)



唐沢川 河川改修工事



原郷 舗装道整備(弁財深谷線)



長在家 舗装道整備(国道140号)



川本陸橋 橋りょう修繕(国道140号)



本田 道路改築(熊谷寄居線)



本田 舗装道整備(本田小川線)



● — 令和4年度予算対応箇所 (令和3年度2月補正も含む)

■ 県政に対するご意見・ご要望は 埼玉県議会 自由民主党県政調査事務所 神尾たかよし事務所まで 深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929 FAX 048-585-5149



一般会計当初予算

令和4年度の主な 新規・拡大事業を 報告します。

一部抜粋



直面する危機からの脱却、回復・成長

新型コロナウイルス感染症の拡大防止

■検査・医療提供体制等の確保

..... 1,705億1,649.9万円

- 検査・医療提供体制の強化(一部新規)..... 1,379億9,614.5万円
- 軽症者等の療養体制の確保 283億3,184.6万円
- 県民相談体制の強化 14億3,687.9万円
- 感染者フォローアップ体制の強化 26億7,496.8万円

■新型コロナウイルスワクチン接種の推進 99億7,026.5万円

- 接種医療機関等への支援(新規) 69億9,678万円
- 埼玉県ワクチン接種センターの運営(4か所に拡充) 26億9,042.2万円
- 副反応等の相談窓口の運営・正確な情報の周知 2億8,306.3万円

■福祉施設における感染拡大防止 27億7,462.4万円

- 介護施設等における感染拡大防止対策への支援 9億8,230万円
- 児童福祉施設等における感染拡大防止対策への支援(新規) 14億6,035.5万円
- 福祉施設におけるリリーフナース制度の構築(新規) 5,286.4万円

ウィズコロナ下での経済回復・成長

■事業再構築の取り組み等への支援 2億9,962.4万円

- 中小企業事業再構築支援事業(新規) 2億3,121.6万円
- 中小企業経営革新促進事業 6,172.9万円
- 地場産業のチャレンジ支援事業 667.9万円

■中小企業におけるデジタル人材の確保・育成の支援

..... 2億3,980.1万円

- 即戦力となる人材確保を支援(新規) 1億7,438.4万円
- デジタル分野における人材の育成を支援(新規) 2,136.7万円
- 女性のデジタル人材育成推進事業(新規) 4,405万円

■デジタル化によるビジネスモデル の転換支援 5億5,225.6万円

- 県内中小企業のDX推進(一部新規) 1億6,052.9万円
- ※県内企業のDX推進(新規).....2,594.8万円
経営革新デジタル活用支援事業(新規).....1億1,513万円他
- 技術・製品の開発支援とAI・IoTの活用支援(一部新規) .. 2億2,468.9万円
- オンラインを活用した販路開拓支援(一部新規) 2,317.5万円
- キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援(新規) .. 1億4,386.3万円

■行政のデジタルトランスフォーメーション (DX)の推進 19億454.2万円

- DXの推進(一部新規) 7億5,232.4万円
- ※デジタルライゼーションツールの運用 予算額 5億5,283万円
情報連携プラットフォーム整備計画事業(新規) 4,508.5万円他
- DXの推進に向けた基盤整備(新規) 11億5,221.8万円
- ※基幹系業務システムの最適化 5億1,172.4万円他

■エッセンシャルワーカーの処遇改善 136億3,125.5万円

<p>看護師</p> <p>収入を1%程度引き上げ (月額4,000円)</p> <p>※10月以降は診療報酬の改定により3%程度へ</p>	<p>保育士、幼稚園教諭、 介護施設や障害福祉施設職員等</p> <p>収入を3%程度引き上げ (月額9,000円)</p>
--	--

日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

■交通安全対策の推進

- 交通安全施設整備 52億9,436.9万円
- ※通学路における歩行者用信号機増設による安全対策の推進
ゾーン30プラスの整備による生活道路対策の推進他
- 歩道や自転車通行空間の整備 26億6,594.3万円
- 子どもの命を守る通学路の緊急対策(新規) .. 8,000万円
- ※令和4年度は170箇所の安全対策を実施



■ケアラー・ヤングケアラーへの支援

- ヤングケアラー支援体制の整備(新規) 2,991.1万円
- ※ヤングケアラー支援推進協議会の設置・検討、コーディネーターの配置/ヤングケアラーの早期発見・把握の体制づくり他
- ケアラー支援事業の推進 7,036.7万円
- ※市町村等支援事業他
- 教育相談支援体制(ヤングケアラー等)の充実(一部新規) .. 10億751万円



■地域の医療体制の充実

- 遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業(新規) 4,511.4万円
- 大動脈解離の救急医療体制の整備(新規) 639.3万円
- 医師確保対策の推進(一部新規) 9億130.9万円
- ※県総合医局機構の推進
医師にとって魅力ある埼玉ブランドの構築(一部新規)他
- 埼玉版ネウボラの推進(一部新規) 2億6,899.5万円
- ※母子保健と児童福祉の一体的相談支援体制の構築(新規)

■児童虐待防止対策の強化

- 児童虐待相談対応の充実(一部新規) 1億3,055.2万円
- ※音声認識による記録の自動作成システムの導入や児童虐待の類似事例検索機能の追加等 ICTを活用した児童相談所の業務効率化
- 市町村における相談体制強化の支援(一部新規) 3,907.3万円

■多様なニーズに対応した教育の推進

- 学習環境のデジタル化(一部新規) 7億6,195.6万円
- ※県立学校におけるICT環境整備と活用支援事業(一部新規)
データサイエンス・AIリテラシー活用における調査研究(新規)
県立高校オンライン講座の実施(新規)他
- いじめ・不登校対策相談体制の充実(一部新規) 9億7,825.1万円
- ※スクールカウンセラーの配置/オンライン相談の実施(新規)他
- 特別支援学校の整備(一部新規) 48億9,513万円

■誰もが生き生きと活躍できる社会へ

- 若者人材の県内企業への就職支援(一部新規) .. 5,992.2万円
- ※県内企業合同インターンシップ情報説明会の開催(新規)他
- 女性のキャリアアップへの支援(一部新規) .. 2億4,832.5万円
- ※潜在的求職者チャレンジ応援(新規)
多様なニーズに対応した就業支援他
- 障害者が安心して暮らせる場の確保(一部新規) .. 16億2,256.9万円
- ※重度障害者グループホームの整備・支援体制の強化(新規)他
- 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業(新規) 170.8万円
- LGBTQへの支援(一部新規) 2,000.7万円
- ※大学生向けアライの取り組み(新規)/企業を対象とした
LGBTQ指標制度の導入(新規)/相談窓口の設置(新規)
LGBTQ懇話会の開催(新規)他



■持続可能な成長を実現する

- 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進(一部新規) .. 1億4,282.1万円
- ※プロジェクトに取り組む市町村への助成(新規)他
- 国直轄事業と連携した骨太の道づくり 47億4,447万円
- ミッシングリンク(幹線道路の未整備部分)の解消 .. 35億2,844.5万円
- 橋りょうの計画的な点検・修繕・更新及び耐震補強 .. 144億3,175.2万円
- 市街地の強靱化のための無電柱化の推進 37億3,022.3万円
- 空き家対策の促進(一部新規) 2,277.8万円
- ※空き家等対策促進事業/中古住宅流通・住み替え促進事業/専門家を
活用する「空き家コーディネーター」を配置(新規)他
- 河川・砂防施設の管理徹底、強化 95億7,820.4万円
- Next川の再生の推進(一部新規) 7億291.7万円
- ※水辺deカーボンニュートラルの推進(新規)他
- 埼玉ブランド農産物推進事業(一部新規) .. 739.6万円
- ※県産農産物ブランド力強化事業(一部新規)他
- 果樹産地育成事業(新規) 1,600万円
- 水田フル活用支援事業(一部新規) 2,744万円
- ※主穀作生産振興対策事業/麦・大豆等作付拡大支援事業(新規)他





深谷市川本地区 荒川右岸環境整備 樹木伐採工事完了報告会が開催されました。



伐採完了区域を確認してまいりました。

【樹木伐採工事の概略】

- ・総工事費 113,853,300円
- ・工期 令和2年9月28日～令和4年3月18日
- ・伐採総本数 756本
- ・総処分量 529t
- ・樹木の種類 シロ、ヤナギ、クミ、ケヤキなど

川本・本田地区の皆様からご要望をいただいていた荒川植松橋下流右岸(本田地区)の河川敷内樹木の伐採除根工事が完了し、期成同盟会による報告会が開催されました。

活動経緯は次の通りです。

○陳情書提出 令和元年11月27日

- ・埼玉県知事宛
- ・埼玉県議会議長宛

○陳情内容

- (1) 荒川右岸(植松橋下流)樹木伐採
- (2) 本田坂下地区中洲の堆積土砂撤去
(令和元年台風19号により堆積)

※河川管理者は(1)埼玉県、(2)国土交通省(一部県管理)

○陳情の成果

- (1) 荒川右岸樹木伐採 (埼玉県熊谷県土整備事務所)
 - ・第1期工事 令和2年12月～令和3年12月完了
 - ・第2期工事 令和3年10月～令和4年3月完了
- (2) 本田地区中洲堆積土砂撤去 (国土交通省 荒川上流河川事務所)
 - ・導水路の堆積土砂撤去工事 令和3年2月～2月末過去掘削したエリアの再掘削が行われた(範囲、深さ、部分的)



- ・水位計・監視カメラ設置 令和3年2月
(荒川・吉野川の合流地点に危機管理型水位計、監視カメラ設置)



芳沼 県営農地防災事業（ため池改修） ・芳沼用水土地改良区ほ場整備の進捗状況

【国事業名】農村地域防災減災事業 ため池総合整備工事(地震・豪雨対策型)(一般整備型)



昨年、土地改良事業のエキスパートである、自由民主党参議院議員進藤金日子議員に現地を視察していただきました。

深谷市本田地域（旧川本町）の4.1haの水田をかんがいする芳沼は、貯水量約10万 m^3 の農業用ため池で、大正9年に完成し、地域農業の水源として利用されています。

東日本大震災を契機に全国的に農業用ため池の耐震診断が実施され、芳沼は耐震補強が必要という診断結果となりました。また、施設の老朽化が著しく、豪雨の際に過剰にたまった水がため池からあふれる前に河川へ自然に流出させる洪水吐（こうずいばき）は経年劣化していた為、芳沼が地震や豪雨により決壊した場合、周辺の集落に甚大な被害が生じる恐れがあることから、ため池の耐震化と老朽化した洪水吐等の改修を実施することになりました。

（令和2年度～令和3年度） 県営農地防災事業・ため池改修



耐震補強工事が済んだ本堤（下流部）

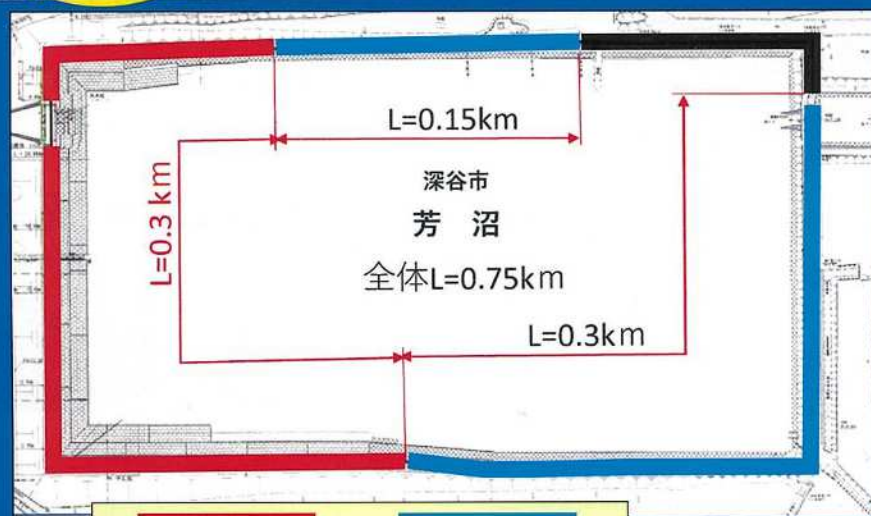


改修された洪水吐



改修された洪水吐と下流水路

新規 農業水利施設安全対策事業（芳沼）



【事業の概略】

- ・事業目的：
ため池への転落防止の為、安全柵の設置を行う。
- ・受益面積：
40.3ha
- ・事業期間：
令和4年～令和5年度(予定)
- ・事業内容：
安全柵設置0.75km
(R4:安全柵設置0.3km
測量試験費一式)

各地域でのお困りごと御要望をお寄せください

連絡先 深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929

Facebook (フェイスブック) で情報発信中!

かみお 神尾たかよし 活動レポート NEWS



埼玉県議会自由民主党議員団 副団長
令和元年度 埼玉県議会議長 (第122代)

令和4年度 所属委員会
● 常任委員会 / 環境農林常任委員会
● 特別委員会 / 自然再生・循環社会対策特別委員会

令和4年
8月2日
92号

県政報告

埼玉県議会自由民主党県政調査事務所 神尾たかよし事務所

降ひょう被害と 農業・畜産業を力強く応援！ 配合飼料価格高騰の支援で 農水省と自民党本部へ緊急要望！



6月21日、降ひょう被害と高騰する配合飼料価格に対する支援について、自民党埼玉県連及び埼玉県議会自由民主党議員団の連名で、農林水産省と自民党本部に対して緊急要望を行いました。

※写真撮影のため、一時的にマスクを外しています。

農林水産で、武部副大臣へ要望書を手渡しました。

7/18 竜巻被害を緊急視察

地元深谷市普濟寺地区などで突風により屋根が飛ばされる被害があったので、現地を緊急視察しました。漬物工場の屋根が飛ばされているなど目の当たりにし、降雹被害といい自然の脅威を痛感しました。人的被害がなかったのが幸いです、農業などの他の被害も把握にも努めてまいります。



大野埼玉県知事も駆けつけました。

6月定例会 (6月17日～7月7日)

6月議会で降ひょう被害補正予算 農家支援へ8億7,450万8千円！

- 農作物の回復や次期作等への支援 2億8,792万9千円
農業生産力の維持のため、病虫害の防除用農薬、樹勢の回復用肥料及び次期作の種苗等の購入費用を補助する。(県1/2・市町村1/2)【農林部】
- 農業用生産施設の復旧への支援 5億8,026万7千円
被害を受けた農業用生産施設の復旧のため、ビニールハウス等の修繕費用を補助する。(県1/2・市町村1/2)【農林部】
- 復旧に必要な資金繰りへの支援 631万2千円
(農業近代化資金通促進費)



降ひょう被害を受けた畑(深谷市内)

配合飼料価格高騰緊急対策事業 畜産業支援へ1億745万2千円！

配合飼料価格高騰により経営を圧迫されている畜産農家の負担軽減を図り、畜産物の安定供給を維持することを目的としています。

畜産農家の配合飼料購入費の一部を助成します。(補助単価500円/トン以内)【全額国庫】

6月定例会(6月17日~7月7日) 補正予算第1号・第2号

原油価格・物価高騰に対する 経済支援へ27億4,975万1千円

補正予算
の内容

■ウクライナ情勢や円安の影響を受けている生活者や事業者を支援するため、「国による『コロナ禍における原油価・物価高騰など総合緊急対策』に基づき

- ・県として緊急に対処すべき事業として生活者への支援 ……5億495万6千円
- ・事業者に対する支援 ……9億6,932万9千円
- ・脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進 ……11億3,056万6千円

自民党県議団提出の2条例(案)が可決されました!

■埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例

深谷市では令和4年3月に、この条例が制定され施行されています。

性の多様性を尊重した社会づくりに関し、基本理念を定め、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、性の多様性を尊重した社会づくりに関する施策の基本となる事項を定めることにより、性の多様性を尊重した社会づくりに関する

取組を推進し、もって全ての人の人権が尊重される社会を実現したい。
賛成多数で可決されました。

神尾高善	○賛成
小川真一郎	退席
江原久美子	×反対

■埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例

部落差別の解消に関し、基本理念を定め、県、県民及び事業者の責務を明らかにするとともに、部落差別の解消を総合的に

推進するために必要な事項を定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会を実現したい。

県庁舎の県北部地域への整備を求める 埼玉県議会議員連盟を結成! 会長に神尾高善

埼玉県庁舎は、最も古い本庁舎が建築後70年が経過し、令和13年度には建物の目標使用年数である築80年を迎えます。このため、埼玉県庁舎再整備検討委員会において、県庁舎の再整備に向けた検討が進められています。一方、県北部地域は、交通の要衝であり、発展に向けたポテンシャルが高いものの、県全体と比較して人口は減少傾向にあり、経済規模の縮小も懸念されています。

そこで、去る令和4年6月23日、我々県議会議員有志は、党派

にとらわれずに、県北部地域への県庁舎の整備を推進し、県北地域の活力を高め、人口と経済の成長を地域間で平準化し、埼玉県全体の均衡ある発展を実現するため、「県庁舎の県北部地域への整備を求める埼玉県議会議員連盟」を設立しました。

【自民】	松井 弘	小川真一郎	神尾高善	【県民】	【民主フォーラム】
杉田茂実	飯塚俊彦	齊藤邦明	小谷野五雄	柿沼貴志	田並尚明
阿佐美健司	横川雅也	須賀敬史		江原久美子	【公明】
高橋稔裕	小久保憲一	新井一徳		松坂喜浩	石渡 豊
千葉達也	新井 豪	中屋敷慎一		岡 重夫	【改革】
渡辺 大	白土幸仁	諸井真英			中川 浩

神尾たかよしは、皆様の声を現実のものにします。

着々と工事が進行しています!

県道針ヶ谷岡線(深谷市山河地内)の自転車歩行者道整備が着々と進行しています。地域の皆さまが、安全で安心できる環境を確実に整えてまいります。

早期完成に向けて!

国道140号バイパスから武川交差点までの約1.1キロメートル区間(一部区間供用開始)について、秩父鉄道との立体交差を含むバイパス整備を進めております。一日でも早く整備が整いますよう努めてまいります。

工事が開始されました!

狭かった深谷駅西側踏切の県道深谷寄居線(西島地区)の自歩道整備工事がいよいよ開始されました。この地域の皆さまが、安全で安心して暮らせるよう今後とも精一杯取り組んでまいります。

山河 自転車歩行者道整備(針ヶ谷岡線)



田中 立体交差バイパス道路(深谷・嵐山線)



西島 自転車歩行者道整備(深谷寄居線)



各地域でのお困りごと御要望をお寄せください

連絡先 深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929

スマートフォンはこちら



ホームページ kamiotakayoshi.com

Facebook(フェイスブック)で情報発信中!

神尾たかよし 活動レポート NEWS



埼玉県議会自由民主党議員団 副団長

令和元年度 埼玉県議会議長 (第122代)

令和4年度
所属委員会
● 常任委員会 / 環境農林常任委員会
● 特別委員会 / 自然再生・循環社会対策特別委員会

令和4年
11月7日
93号

県政報告

埼玉県議会自由民主党県政調査事務所 神尾たかよし事務所

補正予算【第4号】1,765億1,218万9千円

9月定例会 (9月22日～10月14日)

最大規模の補正予算で原油・物価高騰、新型コロナへの対応強化へ

9月定例会は、原油価格や物価の高騰、長引く新型コロナへの対応を目的とした補正予算【第4号】1,765億1,218万9千円の計上など議決し、10月14日に閉会しました。

補正予算の内、74億1,872万4千円は原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への緊急支援として、トラック運送事業者、観光事業者、農業者、福祉施設等への支援策が盛り込まれています。また、原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援策として15億83万5千円、生活困窮者等への緊急支援策として14億1,017万1千円、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として1,619億6,282万円等が盛り込まれました。

また、今年1月にふじみ野市で医師らが散弾銃で撃たれ死傷した事件を受け、在宅医療等の安全対策費として1億9,616万円を計上し、複数人での訪問に係る経費や通話録音装置等の導入経費を補助することとなりました。

これからも、県民誰もが安全・安心に暮らせる社会の実現に向け、日々精進してまいります。



埼玉県の今後あるべき施策案などを、県民を守る視点から力強く提言。

原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への緊急支援 …74億1,872万4千円

①福祉施設等の運営継続に対する支援

……………21億8,972万8千円

高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、放課後児童クラブ、私立学校、土地改良区等に対し補助する。

②トラック運送事業者の経営改善に対する支援

……………35億3,534万7千円

運送事業者に対し、補助するとともに、運送費への円滑な価格転嫁を促進する

③農業者の経営継続に対する支援

……………10億8,859万4千円

価格転嫁が困難な酪農家や採卵鶏農家等に対し補助するとともに、自給飼料の生産性向上を図るため飼料用機械の導入経費等を補助する。

④観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への支援

……………6億505万5千円

本県を目的地とする宿泊旅行に対して、最大3,000円分の地域観光クーポン券を配布する。

原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援

……………15億83万5千円

原油価格・物価高騰等の影響を受ける生活困窮者等への緊急支援

……………14億1,017万1千円

新型コロナウイルス感染症の拡大防止

……………1,619億6,282万円

①ワクチン接種の推進 ……………75億230万8千円

②医療提供体制の確保・強化 ……………1,480億4,304万8千円

③感染不安を抱える妊婦への支援 ……………9,268万9千円

④福祉施設における感染拡大防止対策 ……63億2477万5千円

決算特別委員会が開かれ一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算を審査しました。

月日	内容	月日	内容
10月19日(水)	県内視察(日帰り)	10月28日(金)	保険医療部関係審査 環境部関係審査
10月20日(木)	総括的事項審査 企画財政部(含 出納、監査事務局)関係審査	10月31日(月)	警察本部関係審査・福祉部関係審査 埼玉県総合リハビリテーションセンター病院 事業会計審査(福祉部関係審査時に審査)
10月21日(金)	企業局関係審査 下水道局関係審査	11月2日(水)	都市整備部関係審査 産業労働部(含 労働委員会)関係審査
10月24日(月)	総務部(含 秘書課、人事委員会)関係審査 県土整備部(含 収用委員会)関係審査	11月4日(金)	農林部関係審査 危機管理防災部関係審査
10月26日(水)	県民生活部関係審査 教育局関係審査	12月定例会中	改善又は検討を要する事項の確認、討論、採決 12月2日 12月定例会閉会



決算特別委員会(自民党議員団)

9月定例議会 9月22日～10月14日(23日間)

9月県議会一般質問に登壇!!

神尾たかよし一般質問要旨

(令和4年10月4日登壇) 一部抜粋

埼玉県版時局匡救事業について

Q 原油・物価高騰等によって県民生活が影響を受けている今こそ、積極的に投資を実施すべきではないか?

A 県単独ではなく、県、市町村、民間の総力を結集し、議員のご指摘にもありました国の政策も活用しながら、重層的な投資を促し、中長期的に県経済の「成長と分配の好循環」を実現していきます。

Q 今こそ一國に匹敵する経済規模を持つ団体の長にふさわしい県政運営をすべきでは?

A 社会全体のDXの推進や脱炭素化の取り組みなど、将来を見据えた質の高い公共投資を行うことで、県経済の持続的な発展につながるバランスの良い県政運営を行っていきます。

Q 県政運営の自己採点を「100点」にするために、知事がこれから本当に取り組みたいことは何か?

A 100点を目指すに当たり、これまでの反省を踏まえつつ、4月にスタートした「埼玉県5か年計画」に掲げた各施策を真摯に実施していきます。

地震に強い埼玉県について

Q 県民一人一人の防災意識を高めるためにも東大阪市や東京都のように積極的に働きかける取り組みが必要ではないか?

A 現在取り組んでいる周知に加え、県民により身近な市町村の広報紙で特集を組んでいただくことやホームページ、アプリなど市町村と連携した広報を繰り返し実施することにより、地震に強い埼玉の実現に向け積極的に取り組みます。

医療提供体制の充実のための取り組みについて

Q 令和五年度までに9,700人の勤務医が必要で、平成30年との比較では約1,000人が不足している。病床整備、医学生奨学金による医師養成、後期研修医の獲得・定着などの対策により医師不足の解消はどの程度すすんだのか?

A 計画に基づく病床整備では、新たに220床が整備され、勤務医が17人増えています。医学生奨学金による医師確保では、70人増え今年度は101人が県内医療機関に勤務しています。後期研修医の獲得・定着では、採用者数は年々増加しており、平成30年度では228人でしたが、令和4年度では381人となっています。勤務医は常勤換算で平成30年度の8,697人から令和2年度には9,217人となり、520人増えていますが、令和5年度の必要医師数9,720人には更に503人の医師を確保する必要があり、引き続きしっかりと取り組んでまいります。

Q 全県的な医療提供体制の充実のために、順天堂大学付属病院の整備計画をどのように進めていくのか?

A 大学をはじめ関係者と直接調整に当たるなど、病院の整備計画の推進に強い決意を持って取り組みます。

河川除草を踏まえた河川堤防の効率的な維持管理について

Q 河川除草をより工夫して、効率的で効果的な河川堤防の維持管理を図れないか?

A 今後は、複数年の河川除草や、地域団体による実施など、国や他県の状況も参考にしつつ、河川の適切かつ効率的な維持管理ができるよう、幅広く検討します。



最終日の最終質問者として登壇し、大野県知事へ県政運営について質問をいたしました。

農地の有効活用について

Q 農地の有効活用を図る上でどのような施策を進めていくのか?

A 新制度の特徴をうまく活用しながら、計画策定をしっかりと支援し、農地の有効活用を図っていきます。

Q 自給飼料の安定的な供給にどのように対応していくのか?

A 飼料の地域内流通について、今後、畜産団体や農協などと連携して県全域でマッチングを支援する体制の構築に取り組みます。

全国都市緑化フェアの本県開催について

Q 全国都市緑化フェアの本県開催に向け検討を始めるべきではないか?

A これから立候補できる開催時期は、早くても令和11年度とのことです。市町村の意向などを確認しながら、開催について検討します。

下水道事業における市町・組合に対する技術支援について

Q 7月12日の大雨において、県が具体的にどのような支援を行ったのか?

A ポンプ場の早期復旧に向け、電力会社やメーカーに積極的に働きかけを行ったほか、本復旧に向けた災害査定に関しても技術的な提言を行うなど、発災以降、切れ目ない支援を行いました。

Q 再発防止に向けた県の対応は?

A 市町・組合における耐水化の取り組みが着実に進むよう、引き続き、助言を行います。

Q 下水道サービスの安定確保のために、市町・組合をどのように支援するのか?

A 24時間365日の安定的な下水道サービス提供に向け、市町・組合のニーズに合った支援を積極的に行います。

八高線にSLを走らせよう

Q 八高線でのSLの運行について、コロナ収束後の観光復活の目玉とするため改めて働きかけに力を入れるべきではないか?

A 地元市町や関係団体と課題の解決策や、観光客に楽しんでもいただけるイベントの開催などを協議し、改めてJRに対する働きかけを行います。

Q 沿線市町と県が一体となって意気込みを示すとともに、実施に向けた体制を整備することに関しての県の考えは?

A 県プロモーション戦略会議に部会を設け、検討して行きます。さらに、令和2年度のキャンペーンの際には、本県と群馬県にまたがる運行が計画されていたという経緯も踏まえ、群馬県にも連携できないか働きかけます。

各地域でのお困りごと御要望をお寄せください

連絡先 深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929



スマートフォンはこちらから

ホームページ kamiotakayoshi.com

Facebook (フェイスブック) で情報発信中!



県北の力

新時代を切り拓く。

か み お

神尾たかよし

埼玉県議会自由民主党議員団 副団長
元 埼玉県議会議長 (第122代)



討議資料

新たな気持ちで挑戦します。

コロナ対応により「国・県・市町村」の役割が明確に見えてきました。

国は法整備や方針を決め、市町村は事業者や住民の窓口となり、そして都道府県が**地方自治の司令塔**になるという事です。

国に対し地方の実情を訴え、市町村の良き相談相手となる。都道府県の役割はさらに重要となります。

そんな新しい地方自立の時代をブレずに切り拓くことが私の使命です。

ポストコロナ社会を見据え、培った経験と新しい発想を持って、**県北地域の活性化と埼玉県の持続的成長に全力で挑戦してまいります。**

神尾たかよし

1950年(昭和25年)4月17日生まれ・寅年
身長174cm 体重9?kg O型

■ 主な職歴

- 平成15年4月 岡部町長
- 平成18年1月 深谷市長職務執行者(1市3町合併時)
- 平成19年4月 埼玉県議会議員初当選(4期連続)
- 自由民主党深谷支部 支部長
- 埼玉県議会自由民主党議員団 幹事長代理(H27)
- 埼玉県議会自由民主党議員団 総務会長(H29・R3)
- 埼玉県議会自由民主党議員団 副団長(H30～・R4～)

新しい発想 県庁を県北(熊谷市以北)へ移転

県北全体の底上げで、深谷・寄居・美里の成長につなげよう！

熊谷市以北を県北地域と捉え、これまでの固定観念にとらわれない新しい発想で、**県庁舎を県北に整備させるため**、超党派で推進議員連盟を立ち上げ中心的な役割を果たします。

非常時の防災拠点を含めた機能分散だけではなく、埼玉県北全体の経済・文化・教育などの底上げを実現します。

- 県庁舎の県北(熊谷市以北)移転で、県土の均衡ある発展と南北格差の是正。
- 新市街地(市街化区域)の創出で住宅用地・企業用地の確保。
(寄居スマートインター・松久駅周辺、岡部駅南、花園インター周辺など)
- 県北地域における交通の利便性を力強く推進。(熊谷バイパスを利用した首都高延伸)
- 新たな人口の流入で、県北地域の人口減少を阻止。

変わらぬ生活密着 医療・介護・子育て・治安、暮らしの安心

- 県北地域における医療・介護の提供体制強化。
- 多様なニーズに対応した子育て環境の実現。(保育の受け皿整備・学童保育の拡充・保育士の待遇改善)
- 警察官の増員と防犯ボランティアの育成支援。
- 誰もが健康で長生きできる「健康長寿社会」の実現。

連絡先 深谷市針ヶ谷399-1 TEL 048-585-3929 FAX 048-585-5149



神尾たかよし

検索

主な実績と

今後力強く 進める事業



県北の力

花園本庄線拡幅改良整備

深谷市荒川・武蔵野工区



深谷市荒川地区（花園インター周辺）から本庄早稲田新幹線駅を結ぶ主要道路を整備しています。

坂本寄居線道路改築整備

寄居町秋山・鉢形地区



秋山地内で幅員の狭かった急カーブ区間を12mに拡幅し、緩やかに変更する工事が完了しました。皆さまが、安全で安心できる環境を確実に整えます。

深谷寄居線自歩道整備

深谷市西島地区



狭かった深谷駅西側踏切の県道深谷寄居線（西島地区）で自歩道整備を進めています。

本庄妻沼線道路改良整備

深谷市高島地区



幅員が狭くカーブが急だった本庄妻沼線（高島地区）の拡幅整備しています。
人も車も安全に安心して通行できる道路を整備してまいります。

深谷嵐山線立体交差の バイパス道路

深谷市田中地区



国道140号バイパスから武川交差点までの約1.1キロメートル区間（一部区間供用開始）の、秩父鉄道との立体交差を含むバイパス整備を進めています。

広木折原線拡幅改良整備

寄居町・美里町



円良田湖周辺の道路拡幅整備を進めています。大型車の通り抜けが困難な状況が改善され、観光名所となって円良田湖にも観光バスが来ることが可能であり、地域の活性化につながるものと考えます。

針ヶ谷岡線自歩道整備

深谷市山河・針ヶ谷地区



県道針ヶ谷岡線（深谷市山河地内）の自転車歩行者道整備を着々と進めています。
地域の皆さまが、安全で安心できる環境を確実に整えまいります。

河川・砂防施設の管理強化

美里町広木地区など



粉木川の樹木伐採整備を行いました。
誰もが安全で豊かな生活を守り、将来にわたって、土砂災害の危険性がなくなるような整備を進めてまいります。

県北と県政をつなぎ、生活の基盤をもっと強固に。

県議会レポート 2022/新緑号

飯塚としひこ

発行
埼玉県議会自由民主党議員団
飯塚俊彦県政調査事務所



Vol.21

〒367-0062 本庄市小島南 2-4-24 TEL 0495-71-6603 FAX 0495-71-6682

県議会2月定例会報告

県政史上最大規模 《一般会計当初予算》 2兆2,284億5,900万円を議決

直面する危機からの脱却と日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現へ

県議会2月定例会は2月17日に開会し、過去最大となる一般会計当初予算2兆2,284億5,900万円等を議決し、3月25日に閉会しました。

「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の2つを柱に掲げた当初予算は、最も重要な課題として新型コロナ対策として約1,845.5億円が計上され、ワクチン接種医療機関への支援をはじめ高齢者施設などのクラスター対策の強化などが盛り込まれました。またウィズコロナの下、その有用性が高まっているデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進についても、県庁のDX化を進めるために約31.8億円、中小企業のDX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済の導入を進める商店街支援に約1.4億円などが計上されました。

新型コロナ感染症の長期化にともない県の財政は厳しい状況が続きますが、県民の安心・安全の確保を最優先に、人々の生活と健康、地域経済を守るために全力で取り組んでいく所存です。

令和3年度補正予算について

2月定例会では令和4年度当初予算に加えて、令和3年度2月補正予算【第14号】【第15号】【第16号】を議決しました。

補正予算【第14号】は549億3,564万3千円で、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく補正予算に対応して、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る公共事業の追加等が計上されました。

補正予算【第15号】は121億4,350万3千円で、観光応援キャンペーンの規模拡大に係る経費をはじめ新型コロナ対策推進基金への積み増しなどが盛り込まれています。

補正予算【第16号】は222億4,429万7千円で、補正後の令和3年度の累計額は2兆7,268億8,221万9千円となりました。その主な内容は、まん延防止等重点措置期間が3月21日まで延長されたことに伴う、事業者への感染防止対策協力金等となっています。

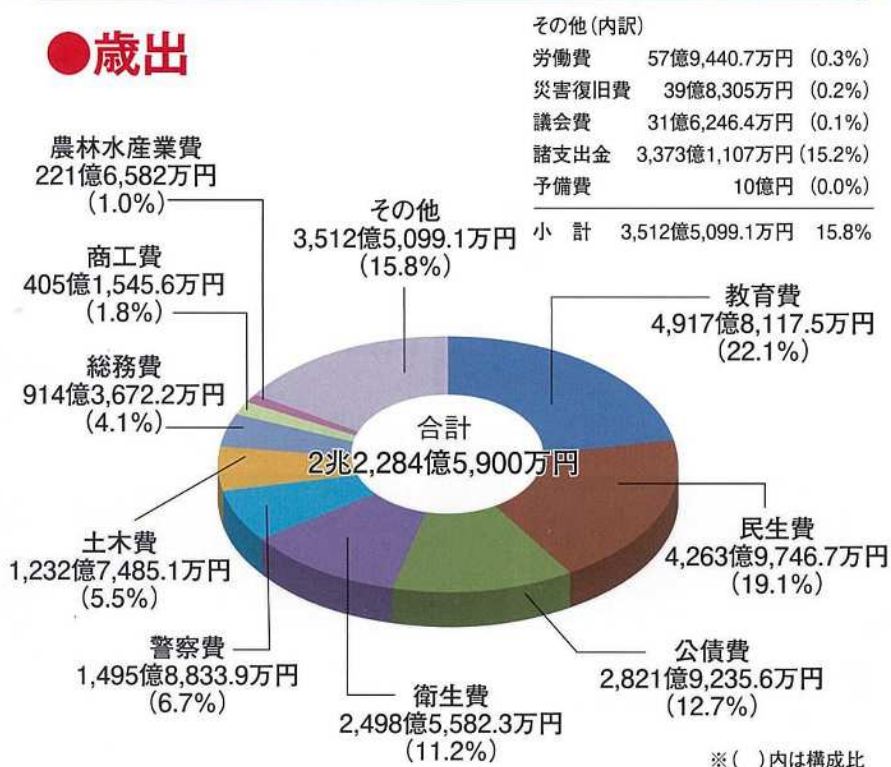


先に開催された県議会2月定例会において一般質問を行ったときの様子(令和4年3月1日)

令和4年度所属委員会 県土都市整備委員会(委員長) 公社事業対策特別委員会
■役職 県議団政調会県土都市整備部会長

令和4年度埼玉県一般会計当初予算

●歳出



ひきこもり支援条例を提案・制定

私たち自民党県議団は2月定例会において「ひきこもり支援条例」を提案し、制定しました。

ひきこもり状態にある方は、自身の将来をはじめとする様々な不安を抱えており、これはその家族も同様です。しかしながら、身近に支援を受けることのできる場所がなく孤立しているケースも多く見受けられます。ひきこもりの支援は、本人の意思を無視してはいけません。そして、本人及びその家族が孤立することのないよう、身近に安心して支援を受けることのできる環境を整備することが必要だと私たちは考えています。



地域の声・願いの実現めざし

本庄市・神川町

令和4年度、地元、本庄市・神川町・上里町において予算を確保

■県土整備部 《令和4年度当初予算》

路線名等	事業概要
1 下河原橋(長瀬児玉線)	橋りょう架換(L=18.8m、W=6.0(11.0)m)
2 国道462号(児玉町児玉)	交差点整備(L=365m、W=9.0(16.0)m)
3 国道462号(児玉町児玉)	交通安全施設整備事業(L=365m、W=9.0(16.0)m)
4 前橋長瀬線(児玉町太駄)	自転車歩行者道整備(L=374m、W=7.0(10.5)m)
5 花園本庄線(栗崎)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,197m、W=6.5(15.0)m)
6 本庄寄居線(本町)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=260m、W=6.0(18.0)m)
7 本庄寄居線(北泉小前)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=200m、W=6.0(18.0)m)
8 本庄寄居線(新田原)	道路改築(L=230m、W=6.0(18.0)m)
9 十間通り陸橋(本庄寄居線)	橋りょう修繕(補修設計)
10 八高線立体交差橋(国道254号)	橋りょう修繕(塗装塗替)
11 金鎖陸橋(国道462号)	橋りょう修繕(落橋防止)
12 南大通り陸橋(藤岡本庄線)	橋りょう修繕(落橋防止(JR委託))
13 本庄停車場線	電線地中化(道路)整備(詳細設計(W=10m、L=300m))
14 本庄寄居線(本庄)	舗装道整備(舗装修繕(W=6.1m、L=500m))
15 勅使河原本庄線(万年寺)	舗装道整備(舗装修繕(W=5.6m、L=400m))
16 勅使河原本庄線(東台)	舗装道整備(舗装修繕(W=8.05m、L=300m))
17 秩父児玉線(児玉町金屋)	舗装道整備(舗装修繕(W=9.02m、L=350m))
18 国道254号(児玉町児玉)	舗装道整備(舗装修繕(W=8m、L=310m))
19 国道462号(四方田)	舗装道整備(舗装修繕(W=8m、L=150m))
20 御陣場川	河川改修(設計、河川境界整備、用地買収、用地補償)
21 元小山川	河川改修(設計)
22 女堀川	河川改修(測量設計、護岸工)
23 小山川	砂防維持修繕(雑草繁茂対策工、測量設計)
24 生野山	砂防維持修繕(測量設計)
25 根岸川	砂防維持修繕(長寿命化計画に基づく修繕)
26 宇津木沢	社会資本整備総合交付金(砂防)事業(堰堤工、用地買収、物件補償)
27 上里鬼石線(新宿)	交差点整備(L=269m、W=9.5(15.5)m)
28 上里鬼石線(新宿)	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(W=269m、9.5(15.5)m)
29 矢納浄法寺線	道路改築(L=1,200m、W=5.5(7.0)m)
30 渡瀬橋(矢納浄法寺線)	橋りょう修繕(橋脚補強、落橋防止)
31 矢納浄法寺線	災害防除(落石対策工、用地測量、用地取得、財産補償)
32 矢納浄法寺線(上阿久原)	舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=400m))
33 国道254号(元阿保)	舗装道整備(舗装修繕(W=6.1m、L=200m))
34 吉田太田部譲原線(矢納)	舗装道整備(舗装修繕(W=6.5m、L=400m))
35 渡瀬	急傾斜地崩壊対策(ロープ伏せ工、借地料)
36 矢納	砂防維持修繕(測量設計)
37 上里鬼石線	道路改築(L=660m、W=10.0(17.0)m)
38 上里鬼石線(神保原)	舗装道整備(舗装修繕(W=8.67m、L=400m))
39 藤岡本庄線(七本木)	舗装道整備(舗装修繕(W=6.1m、L=500m))
40 本庄寄居線(甘粕)	交通安全施設整備事業(L=10m、W=7.0(12.0)m)
41 広木折原線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,000(720)m、W=6.0(10.0)m)
42 新上宿橋(熊谷児玉線)	橋りょう修繕(落橋防止)
43 本庄寄居線(阿那志)	舗装道整備(舗装修繕(W=8.99m、L=150m))
44 本庄寄居線(猪俣)	舗装道整備(舗装修繕(W=7.1m、L=150m))
45 熊谷児玉線(阿那志)	舗装道整備(舗装修繕(W=6.5m、L=400m))
46 児玉町蛭川普濟寺線(小茂田)	舗装道整備(舗装修繕(W=6m、L=300m))
47 粉木川	砂防維持修繕(護岸修繕工)
48 志戸川(関その2)	河川改修(河川管理施設修繕)

《林業関係》《令和4年度当初予算》

路線名等	事業概要
1 平沢(児玉町太駄)	治山事業(アンカー工)
2 水上山(渡瀬)	治山事業(落石対策工)
3 矢納橋尾線(矢納)	森林管理道整備事業(改良L=300m)
4 城峰2号線(矢納)	森林管理道整備事業(改良L=30m)
5 横隈線(上阿久原)	森林管理道整備事業(改良L=620m)

《下水道事業》《令和4年度当初予算》

路線名等	事業概要
1 小山川水循環センター	流域下水道事業(公共)(処理場1号污水ポンプ機械設備改築工事)
2 小山川水循環センター	流域下水道事業(県単)(処理場電話設備設置工事)

《下水道事業》《令和3年度2月補正予算》

路線名等	事業概要
補1 利根川右岸水循環センター	流域下水道事業(公共)(処理場流入継手耐震補強設計業務委託)

■県土整備部 令和3年度2月補正予算(国の補正対応分)

路線名等	事業概要
補1 本庄寄居線(新田原)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=230m、W=6.0(18.0)m)
補2 本庄寄居線(本町)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=260m、W=6.0(18.0)m)
補3 本庄寄居線(北泉小前)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=200m、W=6.0(18.0)m)
補4 花園本庄線(栗崎)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,197m、W=6.5(15.0)m)
補5 下河原橋(長瀬児玉線)	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=18.8m、W=6.0(11.0)m)
補6 長瀬児玉線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=630m、W=7.0(10.5)m)
補7 中瀬西線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=25m、W=6.0(9.5)m)
補8 八高線立体交差橋(国道254号)	橋りょう補修事業(塗替塗装、鏡面舗装)
補9 元小山川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(設計、護岸工、河道掘削工)
補10 女堀川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(設計、用地測量、河道掘削工、護岸工)
補11 小山川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(設計、護岸工)
補12 御陣場川	社会資本整備総合交付金(河川)事業(護岸工)
補13 御厨川	社会資本整備総合交付金(砂防)事業(工事用道路工、測量設計、用地買収、物件補償)
補14 矢納浄法寺線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,200m、W=5.5(7.0)m)
補15 上里鬼石線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=269m、W=9.5(15.5)m)
補16 児玉町新線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=110m、W=6.5(12.0)m)
補17 渡瀬	社会資本整備総合交付金(急傾斜地)事業(土砂防止柵工)
補18 坊沢	社会資本整備総合交付金(砂防)事業(測量設計)
補19 小倉沢	社会資本整備総合交付金(砂防)事業(測量設計)
補20 上里鬼石線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=660m、W=10.0(17.0)m)
補21 勅使河原本庄線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=2,030m、W=7.0(10.5)m)
補22 児玉町新線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=460m、W=6.0(12.0)m)
補23 藤岡本庄線(七本木)	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=270m、W=7.0(12.5)m)
補24 広木折原線	社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,000m、W=6.0(10.0)m)
補25 本庄寄居線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=500m、W=6.0(9.5)m)
補26 熊谷児玉線	社会資本整備総合交付金(交通安全)事業(L=100m、W=10.0(12.5)m)



1 治山事業(本庄市平沢)



▲経年劣化のため抜けてしまったアンカーを、新たに打ち直します。

2 治山事業(神川町水上山)



▲灌木で止まった落石。落石対策工を施します。



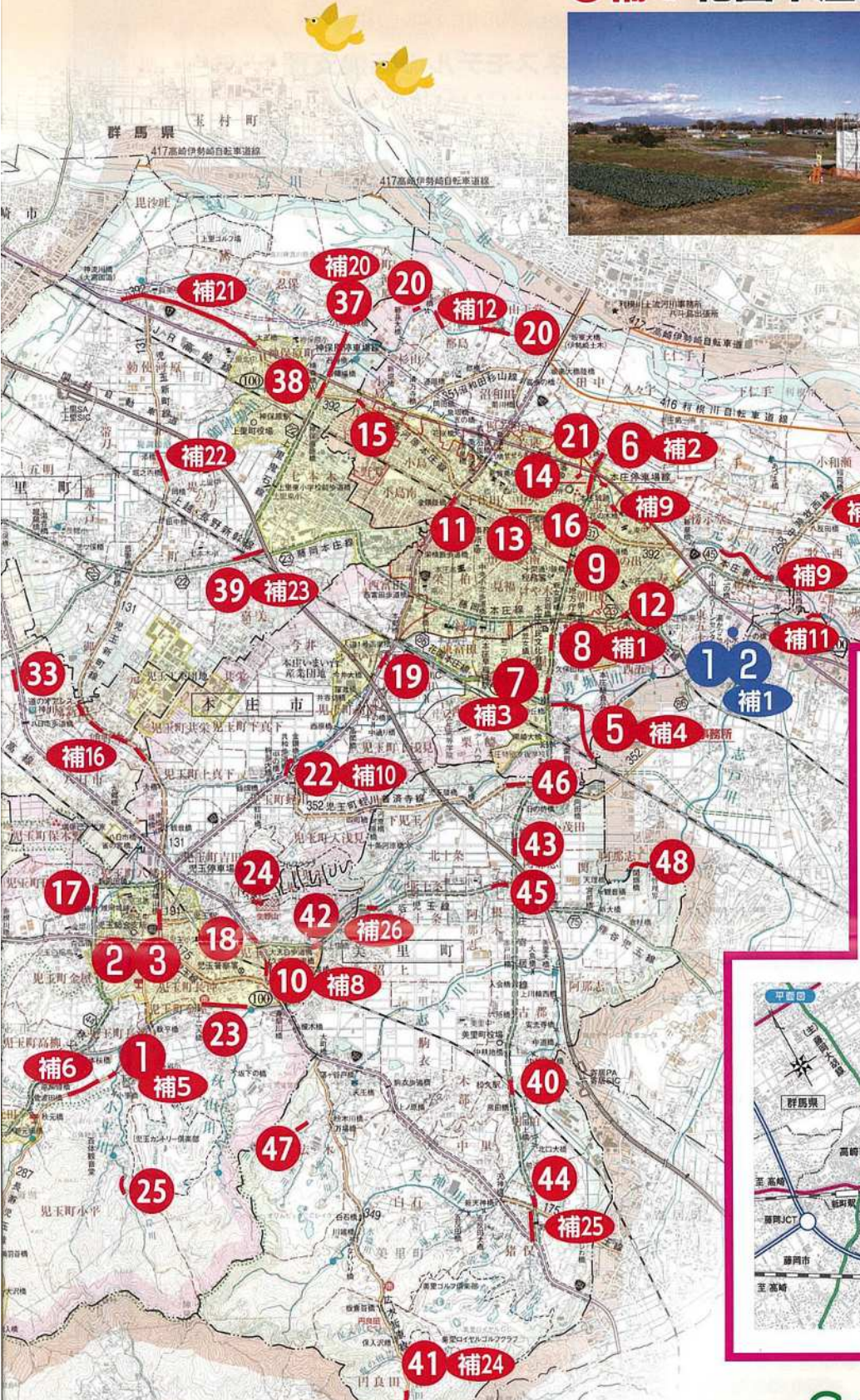
上里町の主なインフラ事業

できました主なインフラ事業です。

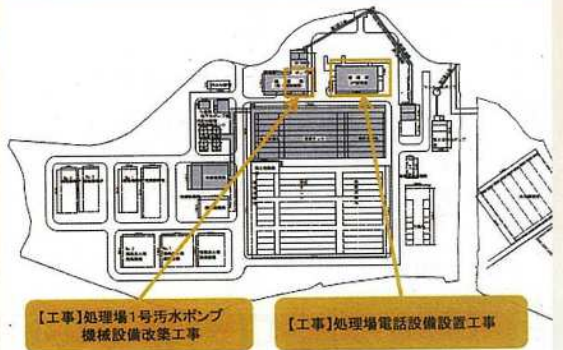
⑤補4 花園本庄線



◀令和4年度も予算を大きく確保することができ、建設工事は順調に進んでいます。



①②補① 小山川水循環センター



【工事】処理場1号汚水ポンプ機設備改善工事
【工事】処理場電話設備設置工事

本庄道路の全線事業化が実現!!

本庄道路(国道17号バイパス)Ⅱ期工区の事業がスタートしました。一日も早い完成に向け予算の確保に全力で努めてまいります。

▶完成間近の新たな神流川橋。令和4年中には新たな神流川橋を含む約1.4kmが暫定2車線で供用が開始される予定です。



S-GAP※加速化推進事業

■事業内容

- ①安全安心農産物生産基地づくり(令和4年度予算:427万円)
S-GAP実践農場の集団評価の促進を図るため、研修会やセミナーを開催します。
- ②S-GAP認知度向上(令和4年度予算:173万円)
流通・加工業者や消費者のS-GAP認知度を向上させるための取り組みを行います。
- ③S-GAP普及推進(令和4年度予算:331.5万円)
S-GAP仕様の改定及びS-GAP指導員・評価員の育成等を行います。

■目標:年間約200戸の農場評価を行う。
(令和7年度までに累計1,600戸の評価)

※GAPとは「Good Agricultural Practice」の略で直訳すると「良い農業のやり方」のことです。農業に関する法律や規則、モラルを守ることにより、食品安全、労働安全、環境保全それぞれに配慮した持続的な農業経営をすることを意味しています。GAPの取り組みを実施することで、生産管理の向上、効率性の向上、農業者や従業員の経営意識の向上に繋がる効果があります。認証を受けることにより、持続可能な農業生産を行っていることが客観的に証明され国際的な競争力強化にも繋がります。埼玉県ではGAPのさらなる普及に向けて、県独自の「S-GAP」を策定し、「埼玉県農業生産安全確認運動」を推進しています。



1 S-GAPで無駄の見直し!
多くの農材を使用する農家。まだまだコスト削減の余地はあります。*農具、農機や肥料などの在庫管理や廃棄、廃棄物の分別管理などに計画的に取り組む仕組みをつくることにより無駄を省き、コストダウンが可能です。

2 S-GAPで危害を未然に防ぐ!
安心・安全の生産管理で取引先の信頼度UP!
*出荷前での不良品発生や農薬の流出事故、雑草被害事故など、一度発生すると大きな損害につながる事故が、防げられます。
*栽培記録や出荷記録、農薬等の使用記録を保管することにより、重大事故の発生抑制や被害の拡大を防止し、軽微化に役立ちます。

3 S-GAPで農業事故、けがを防止!
*農作業中の死亡事故発生は建設業の約2倍、さらに増加傾向にあります。
*農機が原因で、1年間で最大2億2,000万円と想定しても事故が防げればかなりの手戻れです。
*農機は安全な状態で農作業を行うことが大切です。農作業中の危険への見直しをお願いします。

4 S-GAP農場評価はいつでも無料!
*必ずはお近くの農村技術センターへお問い合わせし、所属農家のS-GAPの実践状況を確認し、アドバイザーにします。*全ての項目が実地から「S-GAP実践農場」の評価を受けられます。

時代が急速に変わっています
*消費者のニーズは、安全・安心・健康志向から「食の安全・安心・健康志向」へと変化しています。
*消費者のニーズは、安全・安心・健康志向から「食の安全・安心・健康志向」へと変化しています。
*消費者のニーズは、安全・安心・健康志向から「食の安全・安心・健康志向」へと変化しています。

補⑨補⑩ 小山川・元小山川堤防強化

◀小山川及び元小山川合流部の堤防強化も急ピッチで進められています。

③~⑤ 森林管理道事業(神川町)

◀簡易法枠工完成イメージ

一般会計
当初予算

令和4年度の主な新規・拡大事業を報告します

当面する危機からの脱却、回復・成長

【新型コロナウイルス感染症の拡大防止】

■検査・医療提供体制等の確保……1,705億1,649.9万円

- 検査・医療提供体制の強化(一部新規):1,379億9,614.5万円
- 軽症者等の療養体制の確保:283億3,184.6万円
- 県民相談体制の強化:14億3,687.9万円
- 感染者フォローアップ体制の強化:26億7,496.8万円

■新型コロナワクチン接種の推進……99億7,026.5万円

- 接種医療機関等への支援:69億9,678万円
- 埼玉県ワクチン接種センターの運営(4か所に拡充):26億9,042.2万円
- 副反応等の相談窓口の運営・正確な情報の周知:2億8,306.3万円

■福祉施設における感染拡大防止……27億7,462.4万円

- 介護施設等における感染拡大防止対策への支援:9億8,230万円
- 児童福祉施設等における感染拡大防止対策への支援(新規):14億6,035.5万円
- 福祉施設におけるリリーフナース制度の構築(新規):5,286.4万円

【ウィズコロナ下での経済回復・成長】

■事業再構築の取り組み等への支援……2億9,962.4万円

- 中小企業事業再構築支援事業(新規):2億3,121.6万円
- 中小企業経営革新促進事業:6,172.9万円
- 地場産業のチャレンジ支援事業:667.9万円

■中小企業におけるデジタル人材の確保・育成の支援……2億3,980.1万円

- 即戦力となる人材確保を支援(新規):1億7,438.4万円

- デジタル分野における人材の育成を支援(新規):2,136.7万円
- 女性のデジタル人材育成推進事業(新規):4,405万円

■デジタル化によるビジネスモデルの転換支援……5億5,225.6万円

- 県内中小企業のDX推進(一部新規):1億6,052.9万円
※県内企業のDX推進(新規:2,594.8万円)/経営革新デジタル活用支援事業(新規:1億1,513万円)他
- 技術・製品の開発支援とAI・IoTの活用支援(一部新規):2億2,468.9万円
- オンラインを活用した販路開拓支援(一部新規):2,317.5万円
- キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援(新規):1億4,386.3万円

■行政のデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進……19億454.2万円

- DXの推進(一部新規):7億5,232.4万円
※デジタルライゼーションツールの運用(5億5,283万円)/情報連携プラットフォーム整備計画事業(新規:4,508.5万円)他
- DXの推進に向けた基盤整備(新規):11億5,221.8万円
※基幹系業務システムの最適化(5億1,172.4万円)他

■エッセンシャルワーカーの処遇改善……136億3,125.5万円

看護師	保育士、幼稚園教諭、 介護施設や障害福祉施設職員等
収入を1%程度引き上げ (月額4,000円) ※10月以降は診療報酬の改定により3%程度へ	収入を3%程度引き上げ (月額9,000円)

日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

■交通安全対策の推進

- 交通安全施設整備:52億9,436.9万円
※通学路における歩行者用信号機増設による安全対策の推進/ゾーン30プラスの整備による生活道路対策の推進他
- 歩道や自転車通行空間の整備:26億6,594.3万円
- 子どもの命を守る通学路の緊急対策(新規):8,000万円
※令和4年度は170箇所の安全対策を実施



対策後

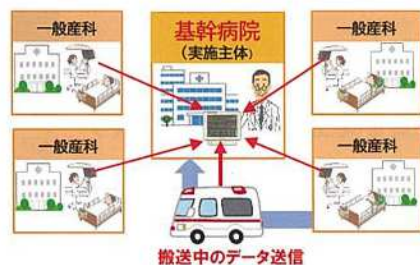
■ケアラー・ヤングケアラーへの支援

- ヤングケアラー支援体制の整備(新規):2,991.1万円
※ヤングケアラー支援推進協議会の設置・検討、コーディネーターの配置/ヤングケアラーの早期発見・把握の体制づくり他
- ケアラー支援事業の推進:7,036.7万円
※市町村等支援事業他
- 教育相談支援体制(ヤングケアラー等)の充実(一部新規):10億751万円



■地域の医療体制の充実

- 遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業(新規):4,511.4万円
- 大動脈解離の救急医療体制の整備(新規):639.3万円
- 医師確保対策の推進(一部新規):9億130.9万円
※県総合医局機構の推進/医師にとって魅力ある埼玉ブランドの構築(一部新規)他
- 埼玉版ネウボラの推進(一部新規):2億6,899.5万円
※母子保健と児童福祉の一体的相談支援体制の構築(新規)他



■児童虐待防止対策の強化

- 児童虐待相談対応の充実(一部新規):1億3,055.2万円
※音声認識による記録の自動作成システムの導入や児童虐待の類似事例検索機能の追加等ICTを活用した児童相談所の業務効率化他
- 市町村における相談体制強化の支援(一部新規):3,907.3万円

■多様なニーズに対応した教育の推進

- 学習環境のデジタル化(一部新規):7億6,195.6万円
※県立学校におけるICT環境整備と活用支援事業(一部新規)/データサイエンス・AIリテラシー活用における調査研究(新規)/県立高校オンライン講座の実施(新規)他
- いじめ・不登校対策相談体制の充実(一部新規):9億7,825.1万円
※スクールカウンセラーの配置/オンライン相談の実施(新規)他
- 特別支援学校の整備(一部新規):48億9,513万円

■誰もが生き生きと活躍できる社会へ

- 若者人材の県内企業への就職支援(一部新規):5,992.2万円
※県内企業合同インターンシップ情報説明会の開催(新規)他
- 女性のキャリアアップへの支援(一部新規):2億4,832.5万円
※潜在的求職者チャレンジ応援(新規)/多様なニーズに対応した就業支援他
- 障害者が安心して暮らせる場の確保(一部新規):16億2,256.9万円
※重度障害者グループホームの整備・支援体制の強化(新規)他
- 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業(新規):170.8万円
- LGBTQへの支援(一部新規):2,000.7万円
※大学生向けアライの取り組み(新規)/企業を対象としたLGBTQ指標制度の導入(新規)/専門相談窓口の設置(新規)/LGBTQ懇話会の開催(新規)他

■持続可能な成長を実現する

- 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進(一部新規):1億3,844.1万円
※プロジェクトに取り組む市町村への助成(新規)他
- 国直轄事業と連携した骨太の道づくり:47億4,447万円
- ミッシングリンク(幹線道路の未整備部分)の解消:35億2,844.5万円
- 橋りょうの計画的な点検・修繕・更新及び耐震補強:144億3,175.2万円
- 市街地の強靱化のための無電柱化の推進:37億3,022.3万円
- 空き家対策の促進(一部新規):2,277.8万円
※空き家等対策促進事業/中古住宅流通・住み替え促進事業/専門家を活用する「空き家コーディネーター」を配置(新規)
- 河川・砂防施設の管理徹底、強化:95億7,820.4万円
- Next川の再生の推進(一部新規):7億291.7万円
※水辺deカーボンニュートラルの推進(新規)他
- 埼玉ブランド農産物推進事業(一部新規):739.6万円
※県産農産物ブランド力強化事業(一部新規)他
- シャインと輝く果樹産地育成事業(新規):1,600万円
- 水田フル活用支援事業(一部新規):2,744万円
※主穀作生産振興対策事業/麦・大豆等作付拡大支援事業(新規)他

県北と県政をつなぎ、生活の基盤をもっと強固に。

県議会レポート 2022/夏号

飯塚としひこ

発行
埼玉県議会自由民主党議員団
飯塚俊彦県政調査事務所



Vol.22

〒367-0062 本庄市小島南 2-4-24 TEL 0495-71-6603 FAX 0495-71-6682

原油価格 物価高騰 に対する 経済 支援 として

県議会6月定例会報告

補正予算 第1号・第2号 **27億4,975万1千円**

県議会6月定例会は6月17日から7月7日にかけて開催され、一般会計補正予算【第1号・第2号】あわせて27億4,975万1千円を議決しました。

補正予算の主な内容は、ウクライナ情勢や円安の影響を受けている生活者や事業者を支援するため、国による「コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」」に基づくもので、県として緊急に対応すべき事業として生活者への支援（5億495万6千円）と事業者に対する支援（9億6,932万9千円）が大きな柱となっています。また、当面緊急に対処すべき事業に加え、脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資を促進するための予算（11億3,056万6千円）等が盛り込まれました。

降ひょう被害への 緊急対策として **補正予算 第3号 8億7,450万8千円**

6月2日および3日の降ひょうは県内において大きな被害を及ぼしました。私たち自民党県議団は6月6日、いち早く大野知事に緊急対策を求める要望書を提出し支援に取り組んでまいりました。（2頁に関連記事を掲載）

県は、6月17日にこの降ひょうを農業災害特別対策措置条例に基づく「特別災害」に指定しました。また6月定例会では緊急対策として、補正予算【第3号】8億7,450万8千円を議決しました。被害のあった15市7町のうち、特に被害の大きかった11市7町に対して、農業施設の修繕や苗などの購入費を補助する予算が盛り込まれました。さらに、それ以外の4市についても実質無利子で融資が受けられる「農業近代化資金」の対象となることが決まりました。私たち自民党県議団は、地域の経済と人々の生活を守るため、今後も全力で働く所存です。



所属委員会 県土都市整備委員会（委員長）
公社事業対策特別委員会

「直轄事業と連携した骨太の道づくり」として 本庄寄居線・上里鬼石線の延伸事業

全線整備が今年度事業化された本庄道路の整備に合わせ、県道本庄寄居線と県道上里鬼石線の本庄道路までの延伸事業が進められます。

- 埼玉県の 道路を取り巻く現状
- 24時間平均交通量は全国で4番目に多い
 - 国道道の混雑時走行速度はワースト4位
 - 混雑度は全国ワースト2位



▲県道上里鬼石線、国道17号線の交差点付近から本庄道路方向を望む。現在はホームセンターの駐車場となっている敷地を抜けて本庄道路へとつながります。

▶県道本庄寄居線、国道17号線の交差点付近から本庄道路方向を望む。現在の市道が県道として拡幅され本庄道路へとつながります。

道路整備の目標

- 災害に強い道づくり
想定される首都直下地震等から県民の命や生活を守るため、安心・安全を実現し災害に強い道づくりを推進。社会資本ストックの計画的・効果的な維持管理・更新を推進。
- 生活の質を高める道づくり
豊かな自然の中で快適に過ごせる道づくりを推進。

- 暮らしの安心・安全を支えるため、交通安全対策を推進。連携による取組で埼玉県の魅力を向上させる道づくりを推進。
- 地域の良さを活かす道づくり
首都圏の中央に位置する埼玉の優位性及び充実した高速道路網を最大限活かし、本県経済をさらに活性化し、発展させる道づくりを推進。既存の地域資源を活かし、まちの活性化を促進する道づくりを推進。

TOSHIHIKO IIZUKA

被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます

降ひょう被害への支援を県・国に要望

要望

6月2日及び3日に発生した降ひょうにより、県内では農業関連だけで約38億円に上る大きな被害となりました。私たち自民党県議団は被害の実態の把握を急ぐとともに、6月6日には大野知事に早急な対応を求める要望書を提出しました。

さらに自民党県議団は自民党埼玉県連と連名で6月21日に農林水産省及び自民党本部を訪れ、降ひょう被害と高騰する配合飼料価格に対する支援について要望を行いました。農林水産省では武部新副大臣に、自民党本部では古屋圭司政調会長代行に要望書を提出しました。



大野知事に要望書を提出。(写真撮影のため、一時的にマスクを外しています。)



▲大野知事に被害状況について写真パネルを使い詳細な説明をし、県の力強い支援をお願いしました。大野知事は、被害の状況を踏まえ必要な対策を速やかに講じることを約束してくれました。

視察 大野知事が3日朝、上里町・本庄市を視察

6月3日の朝一番で、大野知事が降ひょう被害の大きかった上里町と本庄市を視察されました。

日本一の種子小麦の産地である上里町の被害が甚大なことは、日本の食料安保にも関わる問題と捉えております。必要な支援が行き届くよう、全身全霊で取り組んでまいります。



上里町立七本木小学校にて。窓ガラスが何枚も割れるなどの被害状況を視察。



▲本庄市、児玉郡のほぼ全域にゴルフボール大のひょうが降り大きな被害となりました。
※このひょう魂は、埼玉県環境科学国際センターにて保管となりました。



収穫を直前にした梨や夏野菜の被害状況も甚大です。大野知事は農家の方に直接伺うなど、被害の実情をしっかりと確認されていました。

被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。